

分野	<input type="checkbox"/> カーボンニュートラル <input type="checkbox"/> デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input checked="" type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL: <a href="http://www.toyodan.co.jp">http://www.toyodan.co.jp</a>
				部署名: 技術開発部	TEL: 0565-31-0223
展示No	提案名	工法	新規性	担当名: 杉浦 智康	メールアドレス: t-sugiura@toyodan.co.jp
81	壊れない! 効率よく収納! 補給部品の管理に最適なプラ段製収容箱	脱着カンヌキ	業界初	主要取引先 ・トヨタ自動車株式会社 ・自動車部品メーカー各社 ・工業製品メーカー、または電子部品メーカー	海外対応 <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 ※生産拠点国
会社名	所在地				
豊田段ボール工業株式会社	愛知県豊田市小川町4丁目25番地				

<< 提案内容 >>

提案の狙い	【小さな悩みを大きな改善へ】 従来の部品収容箱は部品寸法により大きさが合わず、使用に適さないなどの課題が存在 そこで、”間仕切りを容易に付け外し”することで収容容積を変更できる、 『脱着カンヌキ』を使用した部品収容箱を開発	希望提案先	自動車部品を補給用として倉庫内に保管する際の部品収容箱や 間仕切り容積を簡単に変更出来る物流容器をお探しの全部品メーカー様		
従来		提案内容（技術・製品・サービス）			
<p>段ボール製収容箱使用に関するお客様のお困り事</p> <p>使用環境：スチールラックに補給部点を保管するために段ボール製収容箱を運用</p> <div style="display: flex;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>課題① 棚への組み合わせ収納 (レイアウト)が複雑</p> <p>保管する製品の大きさに応じて、 複数のサイズの箱を 組み合わせる必要あり</p> <p>収容箱内の製品入れ替えや、 収容箱自体の入れ替えも大変</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>棚の 管理工数大</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>段ボール箱の 破損</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>課題② 段ボール箱の強度が低いため、 製品取出し時に引っ張って 破損させてしまう</p> </div>		<p>プラ段製収容箱にてお客様のお困り事を解決!</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>提案① 構造 【底辺から立上げ、取り外しできる カンヌキパーツを使用したプラ段箱】 外形共通+間仕切り活用で 組み合わせが容易、入替工数低減可能</p> <p>提案② 材質 【プラ段へ変更=箱自体の強度UP】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;"> <p>☆プラ段製</p> <p>効果 軽量・強度アップ</p> </div> <p style="text-align: center; font-weight: bold; color: red;">特許取得</p> <div style="border: 2px solid yellow; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px 0;"> <p>「脱着カンヌキ」</p> </div> </div> <div style="width: 45%;"> <p>ご提案後の保管場所</p>   </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 10px;">  </div>			
セールスポイント	問題点（課題）と対応方法	開発進度	（ 2024年 8月 現在）		特許の有無
<ul style="list-style-type: none"> <li>工場内で保管する箱のサイズが3種類→1種類に集約。箱サイズを選定する工数を削減</li> <li>剛性の高い素材を使用している為、重量部品の保管においても最適な仕様です</li> </ul>	<p>課題・初回の間口の設定後、間口を増やす事が不可。</p> <p>対応・箱本体の間口サイズのみ再設定し、仕切部材は流用いただけるようご提案をさせていただきます</p>	<input type="checkbox"/> アイデア段階 <input type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input checked="" type="checkbox"/> 納入実績有			有り
従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	カーボンニュートラル効果
	数値割合	長期間ご使用により低減	段ボールとほぼ同等で軽量	箱内の入替容易 箱自体の入替工数低減	-